

平成 26 年度 回復期病棟入院者データ (H27.2.28 現在)

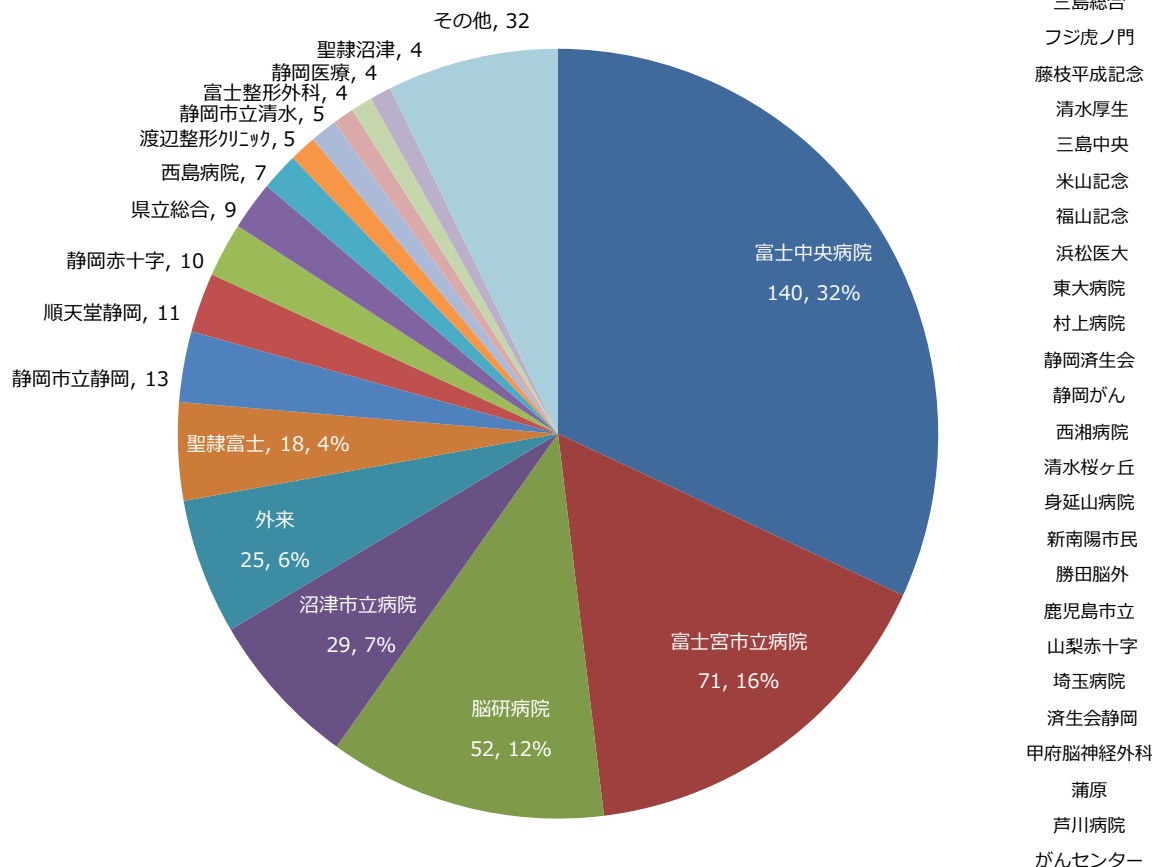
1.回復期入院者 総数 410 人 (男性 186 人 女性 224 人 男女比 1 : 1.2)

2.回復期入院者 平均年齢 77.4 歳 (±12.5 歳)

運動器疾患平均年齢 80.6 歳(±12.5 歳) 脳血管疾患平均年齢 74.0 歳(±12.2 歳)

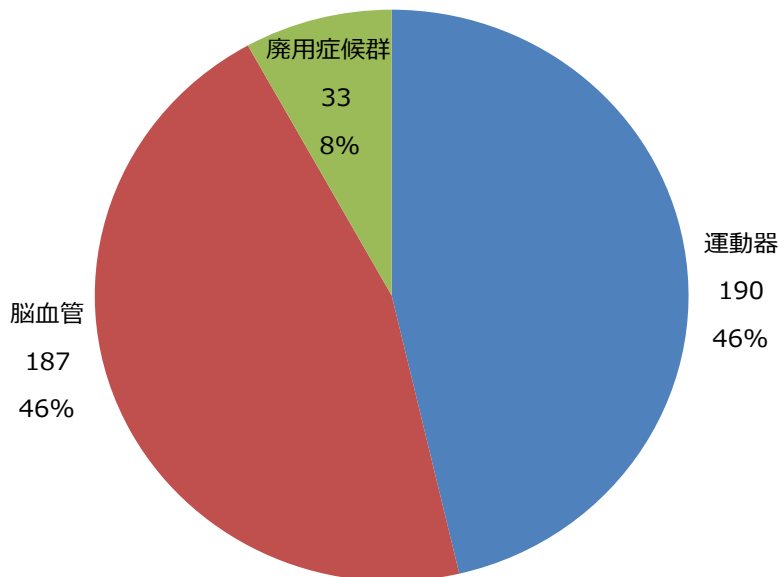
3.紹介元施設割合

平成26年度 紹介元別回復期入院者数(N=439予定含) H27.2.28現在

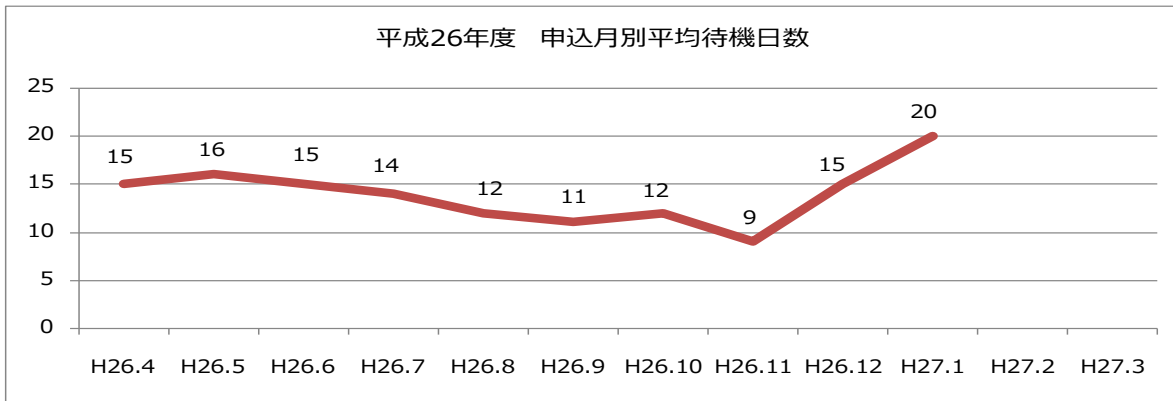


4.回復期入院者リハビリ区分割合

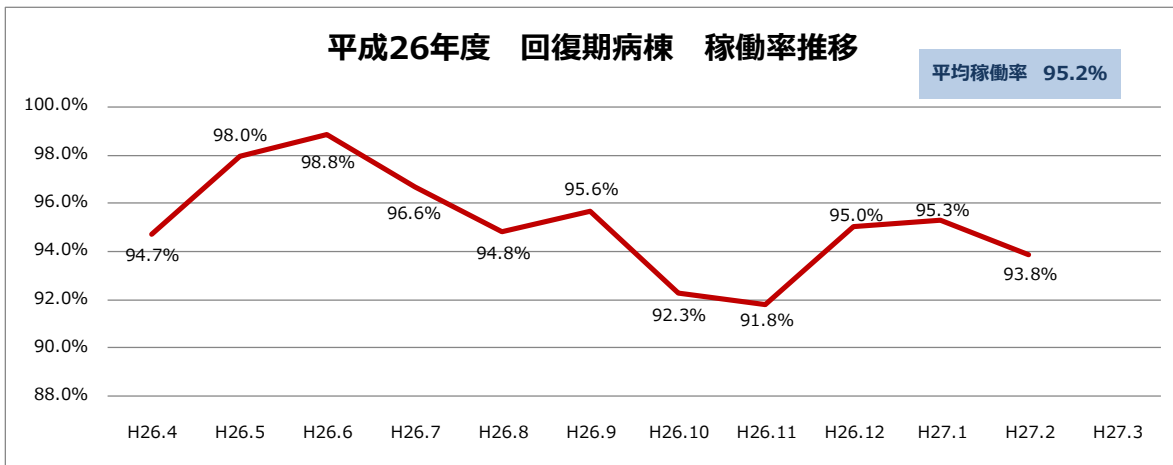
平成26年度 回復期入院者リハビリ区分 (N=410) H27.2.28現在



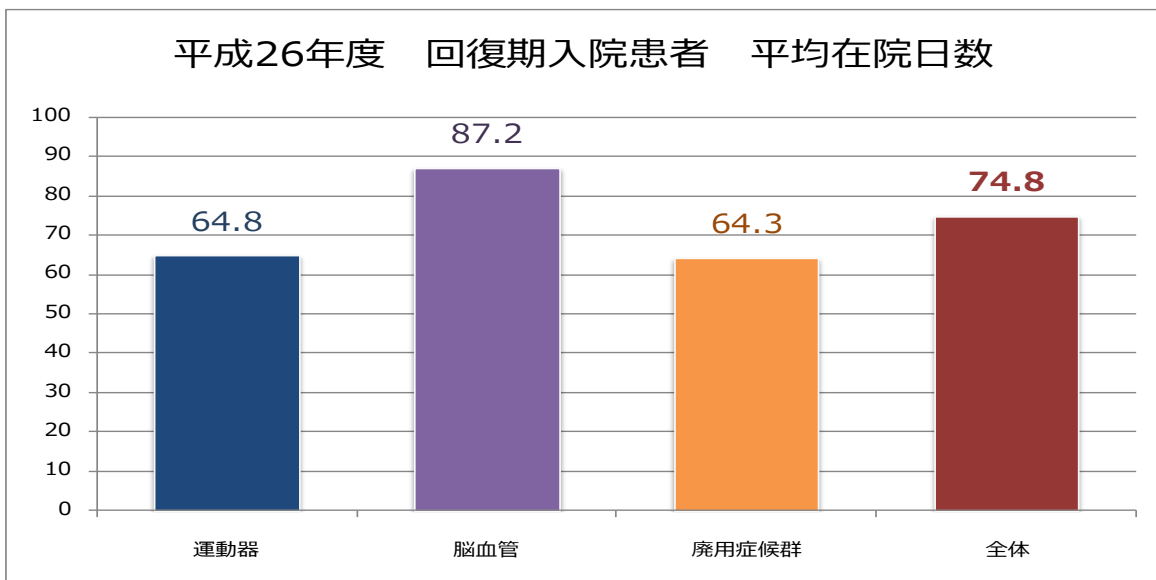
5.回復期病棟 申込からの平均待機日数 平均 14.1日(±8.3日)



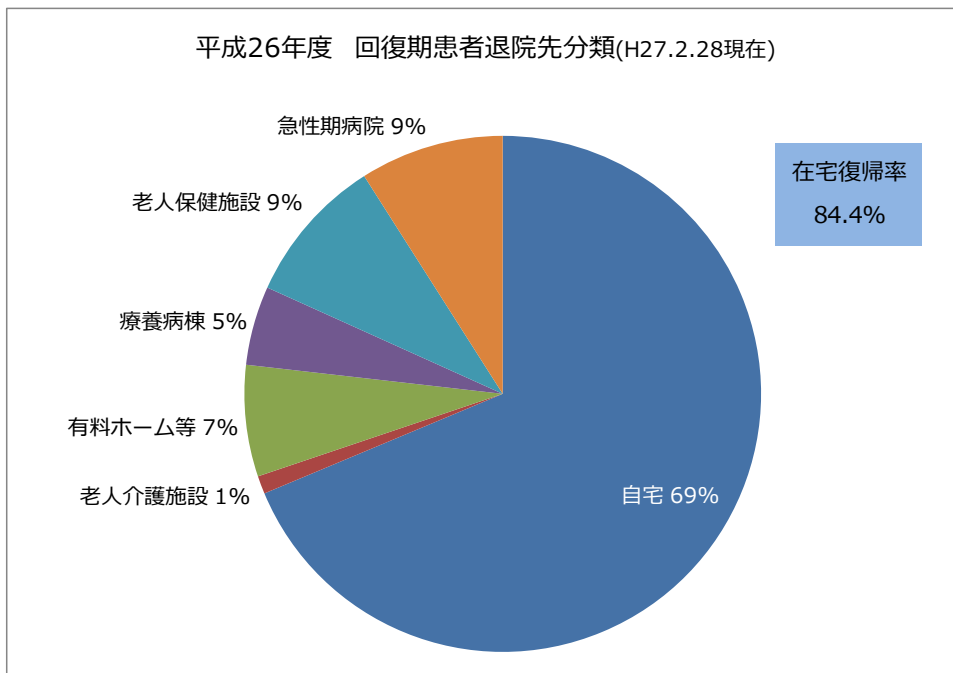
6.回復期病棟 平均稼働率と推移



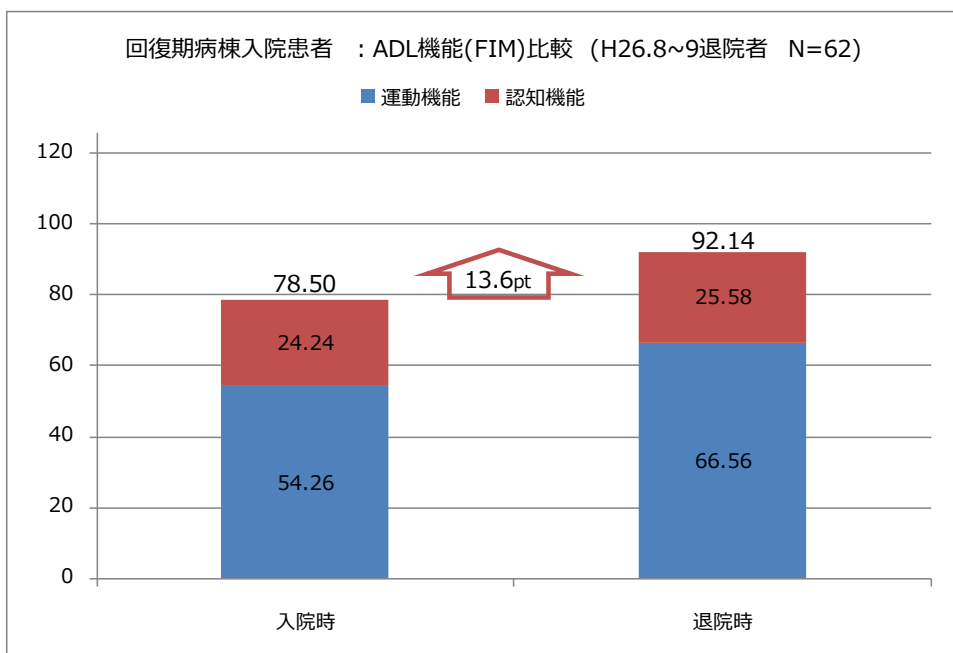
7.回復期病棟 平均在院日数(平均入院期間) 平均 74.8日(±32.7日)



8.退院先分類/在宅復帰率



9.回復期病棟退院者 ADL 能力の変化 平均 13.6 ポイントの改善



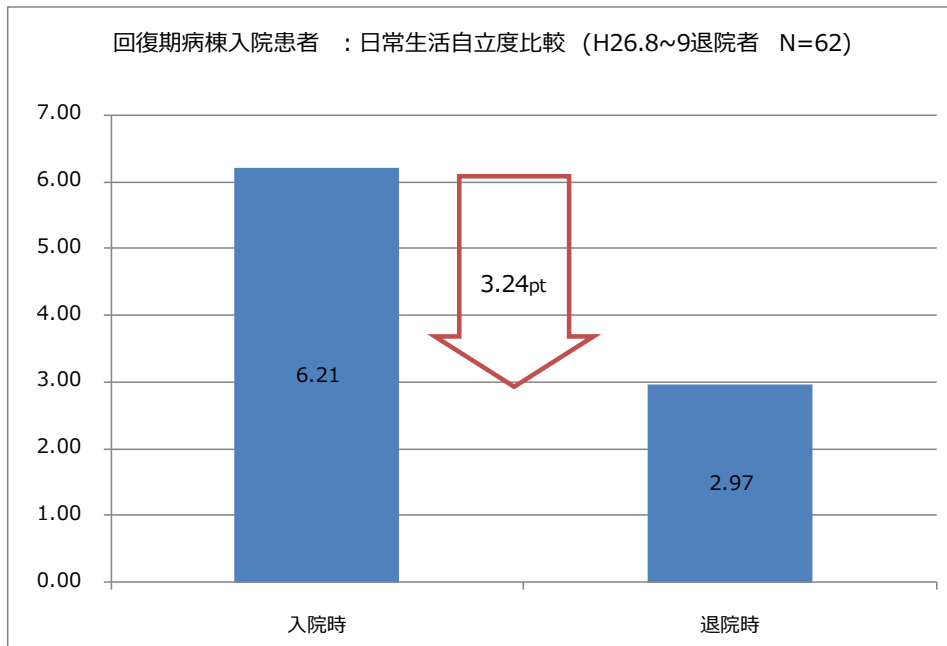
▶FIM(機能的自立度評価表)とは

日常生活動作(ADL)の能力を評価するテスト。

介助の量によって各 18 項目ごとに 1 点(全介助)から 7 点(完全自立)で評価される。

(最高点 126 点 最低点 18 点)

10.回復期病棟退院者 日常生活機能評価得点の変化 平均 3.24 ポイントの改善



▶日常生活機能評価とは

寝返りや、他者への意志の伝達等、日常の基本的動作の13項目について各3段階で評価するもの。

出来れば0点、出来なければ1点あるいは2点というように、0~19点で評価される。得点が低いほど生活の自立度が高く、得点が高ければ自立度が低いことになる。

11.平成26年度 回復期リハビリテーション病棟 リハビリ訓練実施単位数(1単位=20分)

- 1) 平日 1人平均実施単位数(単位/日/人) 1日平均5.9単位/人(約118分)
- 2) 休日 1人平均実施単位数(単位/日/人) 1日平均2.9単位/人(約58分)
- 3) 365日 1人平均実施単位数(単位/日/人) 1日平均5.5単位/人(約110分)

※休日は日曜、祝日。 平日は月曜日から土曜日の祝日以外の稼働日。

12.平成26年度嚥下障害者検査実績(H27.2.28現在)

- 1) VF検査実施件数 53件 ※VF検査とは嚥下造影検査
- 2) VE検査実施件数 9件 ※VE検査とは嚥下内視鏡検査

13.平成26年度ボトックス件数(H27.2.28現在)

総実施件数 13件 ※外来にて実施